

# やすらぎ通信

平成 29 年度  
春季号

(通巻 49 号)  
平成 29 年 4 月発行

■発行

社会福祉法人 以和貴会



特別養護  
老人ホーム

## 聖徳荘

- 特別養護老人ホーム……………TEL.0246-45-2830
- デイサービスセンター……………TEL.0246-26-8100
- 居宅介護支援事業所……………TEL.0246-45-2833  
〒973-8407 福島県いわき市内郷宮町金坂 184-3

加熱調理をし、食べやすい大きさに切り、みんなで見られる瞬間。寒い季節に、一つの白菜が、あたたかい雰囲気を作る。参加者全員が「やりが

## 「一つの白菜」

私たちデイサービスでは、一年を通して園芸活動を行っております。ご利用者様とデイスタッフが、企画から役割までを考え、季節の野菜を育てます。収穫した野菜は、

「笑顔」を作る活動になりました。今年は何を作ろうかな。い」を感じられる活動です。生活活動の一環として始めた園芸活動が、一つの白菜のおかげで、





# 海の都

2月23日木曜日にバレンタインパーティを実施しました。いろいろなフルーツのケーキ、プリン、チョコケーキなど利用者様みなさんで美味しく、楽しく、笑いながら頂きました。



## バレンタインパーティ開催

# 森の都

男性入所者がいないユニットですが、やっぱり甘い物大好きな女性ばかり。甘いスイーツを食べながら自然に笑顔になり、楽しいひとときを過ごしました。



甘いスイーツ大好き！



# 山の都

## テイクアウト昼食会

山の都にて昼食会を開きました。お弁当をテイクアウトし、利用者様は「おいしいね」と話され、食べられていました。お弁当というめずらしさと、普段口にしないピザといったメニューに食欲をそそられ、笑顔で食べる利用者様の様子がとても童心にかえったようでした。





# 節分



2月3日節分、荘内で「豆まき」を行いました。鬼役に選ばれた利用者様は、鬼になりきり名演技。豆をまく利用者様は、鬼退治のため豆まきをされていました。昔ながらの季節行事を楽しまれた様子。利用者の皆様にたくさんの福が訪れますようお願いしています。



鬼は誰!!  
鬼は外、福は内!



ポイッ!



# 季の都



季の都では2月のイベントとして、入所者様たちと恵方巻を食べました。「恵方(吉方)に向かって願い事を思い浮かべながら丸かじりすると願い事叶う」とのことので、皆様思い思いに願い事をされながら食べられていました。私も入所者様の長生きと健康を願いながら、1本食べきりました。



## 対立するのではなく“協働”しましょう!

### 医者にかかる10箇条を知っていますか?

認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター COML (コムル)、は私たち一人ひとりが「いのちの主人公」「からだの責任者」という自覚を持った「賢い患者になりましょう」を合言葉に患者が自立・成熟し、主体的に医療参加することを目指し、患者と医療者が対立するのではなく、“協働”する医療の実現に向けて活発な活動をしています。COMLは賢い医者のかかり方として「医者にかかる10箇条」として具体的な指針を示しています。ここに10箇条を書き連ねる紙幅はあり

高坂クリニック院長 阿部重人

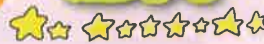
ませんので、10箇条を知りたい方はスマートフォンで「医者にかかる10箇条」と検索してみてください。

COMLでは、「賢い老人施設を利用するための10箇条」という啓発はまだしていませんが、団塊の世代が後期高齢者になるころまでには利用者やそのご家族の指針を示すかもしれません。施設の職員が過度な緊張をしてご家族に対応することが不要な状況を醸し出すために、ご家族との“協働”が求められています。





## 慰問



内郷宮保育所の園児たちとふれ合い、  
地域交流会を図りました。



プアラニフラタヒチアダンスの慰問で  
は、フラダンスを鑑賞し楽しいひとときを  
過ごされました。

## 2月の誕生会

### じゃんけん相撲大会

### 横綱は誰!



今月生まれの入所者様は、全員で5名です。始めに、写真撮影を行い、気持ちのこもったプレゼントを渡し、その後職員3名とのじゃんけん相撲大会を行いました。皆様、子どもの頃を思い出し、「じゃんけんぽん」勝った負けたと大笑い。職員相手に全勝の方が3名。横綱です。2勝の方が5名、大関。残りの方が関脇という結果となりました。お菓子を食しながら職員共々楽しいひとときでした。「また、やろうね!」の言葉をいただき、笑顔の多い一日でした。



### ご家族さま

### への お願い



ご家族のご面会は、ご利用者様のみなさまにとって、喜びであり楽しみでもあります。いつでもお気軽にご来荘下さるようお願い致します。なお、施設・職員に対するお土産等のお心遣いにつきましては、以前にもお願い致しましたとおり、一切ご辞退申し上げます。

大変失礼かとは存じますが、何卒、趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

苦情解決委員会 責任者(施設長) 松本龍哉



### 編集 後記

私たち広報委員が発行する「やすらぎ通信」は、今季で最後となりました。慣れない編集作業は大変でしたが、協力して頂いた職員の皆様には感謝しています。広報委員として活動してきた一年は、忙しくも充実していたと感じます。ありがとうございました。